

こうげ 54 議会

2019.5



平成31年4月14日(日)に行われた「松尾山のお田植祭」の様子です

平成31年 第1回 3月定例会

会期：平成31年3月4日(月)～15日(金)

議会がチェック! 今年の注目事業 2

平成31年度 一般会計予算 **47億6,400万円可決**
議案議決結果及び議員別賛否一覧表 4

一般質問 **ここが聞きたい! 9人登壇** 6

豊前市外二町清掃施設組合議会・吉富町外1町環境衛生事務組合全員協議会 15

住民登場コーナー・全国町村議会議長会並びに福岡県町村議会議長会表彰受賞
議会傍聴のご案内・編集後記 16

住民登場 コーナー



松会保存会
会長 谷中 義信さん(西友枝)

議会だよりは良く見えています。
行政、議会共活発に活動し、より良い上毛町にして欲しいと思います。

今回の住民登場コーナーでは、松会保存会の谷中会長にお話を伺いました。

- Q 「松尾山のお田植祭」の起源やいわれを教えてください。**
A 豊作を祈願するお祭り(予祝行事)として室町時代から800年以上も続く伝統行事です。農耕の所作を表現し五穀豊穡を願う田行事や、天下泰平を祈念する刃行事など10演目を奉納しています。毎年4月に松尾山で行われます。
- Q 現在のお祭りはどんな感じですか?**
A 以前は西友枝小学校の児童が演舞していましたが、現在は友枝小学校の6年生が「田打ち」と「田草とり」の演目を行い、私たち保存会のメンバーが8演目奉納しています。
- Q 観光という観点からお祭りを見に来られる方は多いですか?**
A お天気にもよりますが、150名から200名くらいは毎年観覧に来ていただいています。カメラが趣味の方も県内外から多く来られています。
- Q 伝統芸能の継承で大変なことはありますか?**
A お田植祭は、県指定無形民俗文化財に指定されていますが、高齢化と過疎化により演者や神輿の担ぎ手が少なくなってきています。地域の理解を頂いた上で、伝統ある祭りを後世につないでいけるようにしていきたいと思っています。
- Q 町の文化財・観光に対する要望などありますか?**
A 伝統芸能の継承という面だけではなく、地域コミュニティの醸成や、情報発信のツールとしても有効だと思います。お田植祭をきっかけに、西友枝、上毛町を知って頂き、1ターンやUターンに繋がっていくといいと思います。

全国町村議会議長会並びに福岡県町村議会議長会表彰受賞

大山晃前議員、安元慶彦議員が、多年にわたる地方自治の振興に寄与され、顕著な功績を挙げられたことを称え、全国町村議会議長会並びに福岡県町村議会議長会表彰を受賞されました。

3月の定例会初日の冒頭に本会議場で議長から報告があり、賞状が手渡されました。



▲大山 晃 前議員



▲安元 慶彦 議員

議会傍聴のご案内

6月定例会の予定

6月4日(火)午前10時
本会議(開会、議案の説明・質疑)

6月7日(金)午前10時
本会議(一般質問)

6月14日(金)午前10時
本会議(討論・採決)

日程については変更になる場合があります。会期日程は、町長招集告示の後、5月31日開催予定の議会運営委員会と協議され、定例会初日の本会議で決定されますので、詳しい内容については、議会事務局までお問い合わせください。

■開催場所 たいへの里(大平支所)2F議場

編集後記

廣崎 誠治

この度、議会改選により新しく委員が決まり、平成31年度議会広報誌の発行にあたりました。

町内の方より「議会の傍聴になかなか行けないけど議会だよりは見えますよ」とお声かけをしていただき、議会だよりの重要性をあらためて認識いたしました。議会広報の役割というのは、議会ですら議論を経て結論に至ったのか、その経緯を分かりやすく、広く町民の皆様に報告することだと自覚しております。議会だよりで議会の審議内容を詳細にお伝えするのは、限られた紙面では、十分ではありません。

特に、一般質問については、かなり要約して記載していますから、ご覧になりたい方は上毛町ホームページ(インターネット接続環境でみられます)議会のコーナーにて、ぜひ見てほしいと思います。今後は、スマートフォンなどから簡単にご覧いただけるよう議会広報の検討を進めています。また、さらに町民の皆様が、読みやすい紙面構成に努めて参ります。よろしくお願いたします。

■議会広報特別委員会/委員長:三田 敏和 副委員長:岩花 寛之 委員:荒牧 弘敏、廣崎 誠治、田中 唯登志、友岡 みどり、高西 正人